



大勢の人々が訪れた宗吾霊堂境内

御待夜祭

色とりどりの夜店が 初秋の宵を彩る

宗吾霊堂の例大祭として御待夜祭が9月2・3日、行われました。御待夜祭とは、凶作と過酷な重税に苦しむ農民を救うために直訴し処刑された佐倉宗吾（木内惣五郎）の命日（9月3日）にちなんで行われるお祭りです。歌や踊りが奉納され、境内に所狭しと並んだ名物の露店には、お目当てのものを買い求めようと訪れた人たちが鈴なりになっていました。また、町内一帯では、若衆たちによって屋台が引き回されました。



御待夜祭に花を添えた宗和会による屋台の引き回し

お米ネットワークしもふさ

下総米の収穫を体験

都会と農村との交流を深め、下総米のおいしさをPRするために、5年前から続けられている「お米ネットワークしもふさ」による農業体験学習が、9月8・9日、下総地区大和田で行われました。春に植えた稲の刈り取りに挑戦した品川区の立会小と目黒区の中根小の子どもたちは「わらを使って稲の束を作るのが難しかった。でも、慣れてきてうまく束ねることができるようになりました」と笑顔で語っていました。



稲の束ね方を教わる子どもたち



車の心臓部となる動力源を見る下総高生徒

早速、試乗



燃料電池自動車の試乗会

次世代低公害車の スムーズな走りを実感

環境省が推進する低公害車開発普及アクションプランの一環として、9月1日、下総高校で燃料電池自動車の試乗会が行われました。自動車部の活躍で全国的に知られる同校の生徒たちは、水素燃料で走行する自動車に興味津々。「走りが静かでスムーズ」「トルクがすごい」と試乗後も興奮気味の様子で、次世代低公害車に目を輝かせていました。



井邑市役所表敬訪問(8月22日)

**中学生友好訪問団が韓国へ
言葉や文化の
壁を越えた友情**

8月21日から25日まで、市内の中学生9人が友好都市の韓国・井邑市(チリウツプ)を訪問。一行は、井邑市の中学生の家庭にホームステイし、韓国での生活を体験しました。



ホームステイ先の中学生たちと(8月24日)

イオン成田と災害活動協定を締結

**日用品から人員派遣まで
初の総合的な協定**

安全で安心なまちづくりを進める市では、8月28日、イオン成田SC、ジャスコイオン成田店と「災害時における防災活動協力に関する協定」を締結しました。協力内容は、応急活動要員の派遣、災害活動時の資機材・飲料水・食料品などの提供など5項目。今回の協定は、避難場所・トイレなどの提供から応急対策に係る人員の派遣にまでおよぶ、初めての総合的な協定となりました。



協定書にサインする(左から)小林市長と古木イオン成田SCゼネラルマネージャー、稲野ジャスコイオン成田店長

下総七福神めぐり

歴史・自然・散策を満喫

残暑厳しい9月2日、七福神がまつられている下総地区の6寺院(昌福寺・龍正院・乗願寺・楽満寺・常福寺・眞城院)と成田ゆめ牧場の7カ所を巡る「しもふさ七福神めぐり」が行われました。歴史建造物を見て巡る楽しみ、沿道に咲く草花や田園風景などの自然に触れる楽しみを味わえる、心憎いばかりの全17kmのコース。参加した約50人は、思い思いの初秋を感じながら散策していました。



恵比寿様がまつられる楽満寺



実りの秋の田園を

成田市統計グラフコンクール

**市長賞には
長谷川晴香さん**

成田市統計グラフコンクールに市内の小・中学生117人から115点の作品が寄せられ、この中から特別賞4点、金賞40点が選ばれました。特別賞の受賞者は次のとおりです。

市長賞 長谷川晴香さん (中台中3年)

議長賞 吉岡妃子さん (小御門小5年)

教育長賞 小野未奈水さん (成田小4年)

統計研究会長賞 鈴木万莉奈さん (豊住小4年)



市長賞を受賞した長谷川晴香さん